

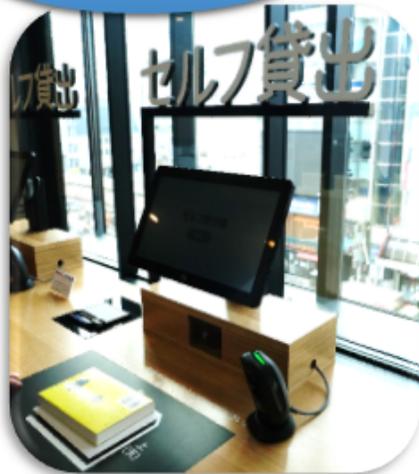
## 推薦調書（実装部門）

表彰区分	指定都市・中核市・施行時特例市等	推薦都道府県	鹿児島県
地方公共団体名	鹿児島市		
取組名称	ICTを活用したスマートで快適な図書館サービス		
連携自治体、企業、団体等			
デジタルを活用した取組の概要 （デジタルを活用した取組の全体概要と解決する個別課題の具体的内容）	（種類）	①	（左記が①の場合の分野） 教育
	<p><b>【デジタルを活用した取組の全体概要】</b></p> <p>令和4年4月に供用開始した天文館図書館において、利用者の利便性向上と効率的な管理運営を目的とし、図書館スタッフを介さず図書の貸出や座席予約、情報検索等を可能とするために、ICTを活用した図書館サービス・管理システムを導入して、新たな読書スタイルの浸透も図る。</p> <p><b>【実施に至る経緯・動機】</b></p> <p>中心市街地のにぎわい創出等を目的とした図書館を整備するにあたり、これまで図書館から遠のいていた市民をはじめ、若者やビジネス、ファミリー層などの利用拡大と、それぞれの目的に応じて、快適に利用できる図書館サービス、居心地のいい空間づくりの検討を進める中で、コロナ禍となり、非接触・非対面サービスにも対応した各種デジタル機器の導入方針を決定した。</p> <p><b>【解決する課題の具体的内容】</b></p> <p>■セルフ貸出機 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">待ち時間のないスムーズな貸出により利便性が向上</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館スタッフの新型コロナウイルス感染症等の感染リスク</li> <li>・図書館スタッフの業務の省力化</li> </ul> <p>■蔵書点検・書架整理用タブレット <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">開館日が増え、行きやすい図書館に</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書点検のための休館日の解消</li> <li>・棚違いで配架された図書の効率的な検索・整理</li> <li>・図書館スタッフの業務の省力化</li> </ul> <p>■座席予約システム <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">あらかじめ座席予約もできて滞在時間を有効活用</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座席を確保するための行列や駆け込みの解消</li> <li>・特定利用者による座席の長時間利用の解消</li> </ul> <p>■Wi-Fi <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Wi-Fiで電子書籍の閲覧も便利に</span></p> <p>インターネットを利用した調査・研究の促進</p>		

<p>デジタルを活用した取組による成果（成果がわかるデータ・数値）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 中心市街地のにぎわい創出 入館者数約 145,000 人 (R4. 4. 9～30)</li> <li>■ 新規利用登録者数 約 3,800 人 (R4. 4. 9～30)</li> <li>■ セルフ貸出機 セルフ貸出機の利用率は約 68% (R4. 5. 18 時点)</li> <li>■ 蔵書点検・書架整理用タブレット <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蔵書点検の処理能力は 1 タブレットにつき約 3,000 冊/時間</li> <li>・ 蔵書点検に要する時間は従来の約 1/3 となり休館日の設定が不要</li> </ul> </li> <li>■ 座席予約システム 座席に座れないという利用者からの苦情はなし (R4. 5. 18 時点)</li> </ul>
<p>本取組の特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ セルフ貸出機／蔵書点検・書架整理用タブレット 京セラコミュニケーションシステム(株)が開発した背表紙画像 A I 識別システムを国内で初めて導入しており、同時に 10 冊程度の図書の貸出処理が可能。また、蔵書点検等の作業時間も大幅に短縮。</li> <li>■ 座席予約システム 館内には予約不要の自由に座れる席が約 160 席あるほか、座席予約システムにより管理された予約席が約 90 席ある。この予約席はウェブ上で空席状況がリアルタイムに把握でき、約半数の予約席は 3 日前からのウェブ予約が可能。 1 人の利用者が予約席を利用できるのは、30 分単位の最大 3 時間/日までとし、週末は 1 万人以上の来館があるものの、同システムの導入により、多くの利用者の円滑な利用が可能。</li> </ul>
<p>今後の展望</p>	<p>令和 4 年 2 月に導入した電子図書館サービスを含め、ICT を活用した読書・学習環境の充実や、ソファや吹き抜け大階段など、ユニークな施設を活用した新たな読書スタイルの浸透を図り、幅広い世代の利用者の多様なニーズに対応した図書館サービスを提供する。</p>

## ICTを活用したスマートで快適な図書館サービス

セルフ  
貸出機



座席予約  
システム



Wi-Fi



タブレット  
端末の活用



中心市街地のにぎわい創出